

今週の相場はどうなる？ 今週の相場はどうなる？

作成者：山根亜希子

○8月18日～

先週は米国が中国からの輸入品に対する追加関税の一部について、停止期限を 90 日間延長すると発表したこともあり、株価は強い動きになっています。

特に日本はお盆で現物株の売りが少なかったこともあり、海外勢の買いの勢いが増し、TOPIX、日経平均ともにお盆に高値更新するという不思議な動きになっています。

ただし、リスクオン相場がいつまで続くかは疑問です。

為替相場は株とは異なり、方向感がなく、ニュースで上下する不安定な動きが続いています。

先週は米国のベッセント財務長官が「日本の利上げが後手に回っている」というような発言をしたことで、一時ドル／円が急落する場面がありました。

ベッセント財務長官と植田・日銀総裁が会談した後にこの発言が出たことで、急激に日本の早期利上げへの警戒が強まったようです。

日米の貿易の不均衡を是正するのに為替相場は重要です。

1985 年のプラザ合意では貿易摩擦を解消するために円高誘導が実際に行なわれました。

株価も高値圏にある今の状態なら日本が利上げしても問題ないので、米国が利下げできないなら、日本に利上げをしてほしいというのが米国の本音かもしれません。

さらに、医薬品や半導体の関税がとんでもない水準になるリスクがあります。

半導体については、トランプ大統領が来週かその次の週あたりに100%を上回る「200%か300%に設定する」というような話も出ています。ニュース次第で相場が急に動く可能性もあります。医薬品に関しても最終的に250%にするとともに言うっており、実際に高関税が適用されるとどうなるのか先行き不安は消えません。

それを考えると今の株価の動きはちょっと楽観的すぎに見えます。反動が来た時が心配です。

長期的に続いた円安・株高の流れが 8 月後半に変わってくるかどうかポイントになりそうです。

最近は円安・日本株高という動きが見られなくなっています。株価と為替の連動性が薄れてきていますが急激な為替変動や株価の暴落などが起こると他のマーケットにも影響が出るため為替だけでなく、色々な市場の動きは常に見ておきたいです。

今週はジャクソンホールでのパウエル・FRB議長の演説(22日)に注目が集まっています。

8月1日発表の雇用統計が悪かったことで、米国が9月に利下げに動くかどうかです。

昨年も9月に利下げを行いました、利下げ期待から夏はドル／円が下落する動きでしたが利下げの発表とともに底打ち上昇となりました。今年も金融政策の変更で相場の流れが変わってくる可能性があります。

また、石破首相辞任の動きになれば、次期政権への期待から円安と日本株高が進むという予想が多くなっているため注意がいります。

他にもウクライナとロシアの停戦合意(和平合意)の行方がどうなるかも気になります。

今週の相場はどうなる？ 今週の相場はどうなる？

● テクニカルで見た重要ポイントは？

<ドル／円>

ドル／円は方向感のない動きが続いています。

146－148.5 円程度のレンジをどちらにブレイクするかです。

米国の利下げ期待と日本の利上げ警戒からドル／円は下落リスクが高まっているため急落には注意したいです。

下値は 146 円あたりのサポートを割り込むと 144 円あたりまでは下落する可能性があります。

144 円も割り込むと 142 円台が視野に入ってきてそうです。

上値は 148.6 円を超えると 150 円を目指す動きになりそうですが 150 円超では上値が重くなってくる可能性もあります。

150 円超での高値追いはリスクが高そうなので、利益確定も考えてトレードしたいです。

<気になるクロス円>

クロス円は上値が重くなってきているペアも多く、カナダドルやオセアニア通貨(豪ドル・NZドル)は軟調な動きとなっています。

週明けから安値更新の動きとなれば警戒した方がよさそうです。

*クロス円とは円との通貨ペアの総称：〇〇／円というような通貨ペアのことです。

<今週のファンダメンタル？>

日本では 7 月貿易統計、6 月機械受注、7 月全国消費者物価指数などがあります。

米国では 8 月NAHB住宅市場指数、7 月住宅着工件数、FOMC議事要旨、前週分新規失業保険申請件数、8 月フィラデルフィア連銀製造業景気指数、8 月製造業・サービス部門・総合PMI(速報値)、7 月景気先行指標総合指数、7 月中古住宅販売件数などが発表されます。

欧州ではドイツとユーロ圏で 8 月製造業・サービス業PMI(速報値)、ユーロ圏で 7 月消費者物価指数、ドイツで 4－6 月期GDP(改定値)などがあります。

ほかには、ニュージーランドで政策金利、英国とカナダで 7 月消費者物価指数の発表などがあります。